

黒潮

和歌山県看護協会 会報

第151号

令和2年5月発行

CONTENTS

- 通常総会開催に向けて …………… 2
- 令和2年度 通常総会プログラム
 - 理事会報告 …………… 3
 - 令和元年度 事業報告 …………… 5
 - 令和2年度 重点事業 …………… 7
 - 令和2年度 事業計画 …………… 8
 - 令和2年度 収支予算書 …………… 11
 - 令和2年度 収支予算書内訳表 12
- 議決事項
 - ・ 第一号議案 …………… 13
 - ・ 第二号議案 …………… 14
- 令和2年度 改選役員候補者氏名、所属および抱負 …………… 16



表紙写真提供／広報委員



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 和歌山県看護協会

発行所 公益社団法人 和歌山県看護協会

発行人 古川 紀子

〒642-0017 海南市南赤坂17番地 TEL.073-483-1005 FAX.073-483-1266

<http://www.wakayama-kangokyokai.or.jp>

和歌山県看護協会会員数

令和2年5月22日現在 登録者数

会員総数	6,157名
名誉会員	2名
保健師	143名
助産師	225名
看護師	5,639名
准看護師	148名

令和2年度和歌山県看護協会通常総会開催に向けて

公益社団法人 和歌山県看護協会 会長 古川 紀子



会員の皆様には、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。平素より看護協会事業に対し、ご支援とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

一般の新型コロナウイルス感染症はこれまで経験したことのない蔓延状況にあり、深刻な事態に陥っています。

世界中また日本中の医療従事者の方々におかれましては、感染リスクと隣り合わせの中、懸命の医療に当たられていること、心より敬意を表します。

また、和歌山県看護協会会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策の対応につきまして、様々な現場の最前線でご尽力いただき、感謝申し上げます。

今年度の総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、規模を縮小して開催することとなりました。

会員の皆様方には大変ご迷惑をおかけいたしますことをお詫び申し上げます。

さて、新年度を迎え、令和2年度和歌山県看護協会通常総会を開催する運びとなりました。和歌山県看護協会の会員が6,200名を超え、これも一重に皆様方のご理解・ご支援の賜物と感謝申し上げます。

和歌山県看護協会は平成24年度に公益社団法人となり、「県民の健康な生活の実現」に向けて更なる事業の充実が求められています。同時に、県民すべての願いである、健やかに生まれ・育ち、住み慣れた地域でその人らしくいきいきと安心して生活できるために、在宅医療を含めた地域包括ケア体制の構築が進められています。

このような状況の中、看護職能団体である和歌山県看護協会は、社会の変革とともに一層重要性を増す看護の役割を認識し、行政はじめ関係団体との連携を密にし、事業の推進に取り組んでまいります。今年度も、「看護の質向上」、「看護職が生涯を通して安心して働き続けられる環境づくり」、「人々のニーズに応える看護領域の開発・展開」の3つを使命として、6つの重点事業を中心に時代のニーズに基づいた事業計画を策定いたしました。

「看護実践能力及び専門性の強化」については、新人を育成する教育、ジェネラリストを育成する教育、管理者を育成する教育、認定看護管理者教育、教育者・研究者を育成する教育等を実施し、看護職が十分に看護力を発揮できるようにレベルアップを図ってまいります。

また、地域包括ケアシステムの構築に向けて、「治す医療」から「治し支える医療」への転換が図られています。当協会では、県受託事業として訪問看護入門研修、保健師研修、退院支援研修等を実施し、これまで以上に身近

で頼りになる存在として、質が高く、満足できる看護を「いつでも・どこでも」提供できるようにしていきたいと考えております。

一方、研修の新規事業として、災害支援の観点から、災害支援看護師養成研修事業を実施いたします。

「看護職が働き続けられる環境づくり」については、平成27年10月から実施している、医療機関等を離職する看護職員のナースセンターへの届け出制度を更に推進してまいります。

また、潜在看護職員復職支援研修、ハローワークと連携した仕事相談、ナースセンターでの採血の技術演習を実施するなど、ナースセンターを看護職確保・定着の総合拠点として、行政や労働局、ハローワーク等と連携しながら機能強化を図ってまいります。

さらに、認定看護管理者会の活動として、昨年引き続き看護管理者による各病院への「出前研修講座」を8コース実施いたします。各職能の実践能力向上と体制整備に向けては、保健師の専門性及びネットワークおよび組織力強化を図り、保健師の資質向上と連携強化、また、「助産師クリニカルリーダー：CLoCMiP」を積極的に活用し、助産実践能力強化に努めてまいります。加えて、切れ目のない妊娠・出産・子育て支援のため、地域との連携体制の強化を図ってまいります。

ところで、情報発信機能の強化を図るため、シンボルマークやタグライン(スローガン)を活用し、またホームページの充実を図るなど、広報活動の強化に努めてまいりたいと考えております。

今年は、ナイチンゲール生誕200年の年です。「看護の力で健康な社会を！」を合言葉に「Nursing Now」キャンペーンを実施しております。看護職が社会に求められる役割が発揮できるよう取り組み、新型コロナウイルス感染症を克服した記念すべき年となりますことをお祈りいたします。

さて、私事で恐縮ですが、和歌山県看護協会会長として、6年間務めさせていただきました。その間、理事の皆様、委員会委員の皆様、会員の皆様にご支援、ご協力をいただき任務を全うできましたことを心から感謝申し上げます。

今年度から新体制でスタートいたします。新たな時代に向け、和歌山県看護協会がますます発展していくよう切に願っています。

引き続き協会運営にご支援・ご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。

令和2年度 和歌山県看護協会

通常総会 プログラム

- 日程：令和2年6月27日（土）
- 場所：和歌山県看護研修センター
大ホール

12:20	開 場
12:50	オリエンテーション
13:00	開 会 物故会員への黙祷 会長挨拶 和歌山県看護協会会長表彰 カンゴサウルス賞表彰 (休憩)
13:30	議長団選出 議事録署名人選出
13:40	報告事項 令和元年度事業報告 令和2年度重点事業並びに事業計画 令和2年度収支予算 議決事項

- 第一号議案** 令和2年度役員及び推薦委員並びに
令和3年度公益社団法人日本看護協会代議員および予備代議員の選出について
- 第二号議案** 令和元年度決算報告並びに監査報告

* 進行上の都合により、時間が変更となる場合があります。

15:00	新役員紹介 旧役員への謝辞 旧役員代表者挨拶 閉 会
-------	-------------------------------------

報 告 事 項 理 事 会 報 告

I 理事会等開催状況

1. 理事会

回	開 催 日	時 間	出 席 者	
			理事	監事
1	平成31年4月17日(水)	13:00～15:00	17	2
2	令和元年5月24日(金)	13:00～14:10	17	2
3	令和元年6月26日(水)	13:00～13:40	17	2
4	令和元年8月28日(水)	13:00～15:00	19	2
5	令和元年11月13日(水)	13:00～14:30	15	2
6	令和2年3月18日(水)	13:00～16:00	18	1

2. 理事・各委員長・地区支部長合同会議開催状況

回	開 催 日	時 間	出 席 者		
			理事	監事	委員長
1	令和元年5月24日(金)	14:20～15:30	17	0	11
2	令和元年6月26日(水)	13:50～15:30	17	0	11

3. 代議員研修会開催状況

回	開 催 日	出 席 者		
1	令和元年5月15日(水)	代議員	6	予備代議員 5

II 理事会開催

第1回理事会 平成31年4月17日(水)

【協議事項】

- 平成30年度事業実施報告(案)について
- 2019年度和歌山県看護協会役員及び推薦委員について
- 2020年度日本看護協会代議員及び予備代議員について
- 常任・特別委員の諮問事項について
- 常任・特別委員(案)について
- 各地区事業計画予算(案)について

7. 名誉会員推薦(案)について

以上 承認

【報告事項】

- 日本看護協会主催会議報告
- 県内関連団体会議参加報告
- 会員数について
- その他

第2回理事会 令和元年5月24日(金)

【協議事項】

- 1. 看護師職能委員会Ⅱの委員変更について
- 2. 平成30年度決算報告について
- 3. その他

以上 承認

【報告事項】

- 1. 日本看護協会理事会報告
- 2. 県内関連団体会議参加報告
- 3. 会員数について
- 4. その他

第3回理事会 令和元年6月26日(水)

【協議事項】

- 1. 役員の選任について
- 2. 円滑な事業運営について
(理事会などの年間計画について)
- 3. その他

以上 承認

【報告事項】

- 1. 令和元年度事業計画について
- 2. 日本看護協会理事会報告
- 3. 県内関連団体会議参加報告
- 4. 会員数について
- 5. その他

第4回理事会 令和元年8月28日(水)

【協議事項】

- 1. ナース章の推薦について
- 2. 確認書(欠格事由について)
- 3. その他

以上 承認

【報告事項】

- 1. 日本看護協会理事会報告
- 2. 日本看護協会主催会議報告
- 3. 担当理事報告
- 4. 県内関連団体会議参加報告
- 5. 会員数について

6. その他

第5回理事会 令和元年11月13日(水)

【報告事項】

- 1. 日本看護協会理事会報告
- 2. 日本看護協会主催会議報告
- 3. 県内関連団体会議参加報告
- 4. 会員数について
- 5. その他

第6回理事会 令和2年3月18日(水)

【協議事項】

- 1. 看護協会長表彰について
- 2. 令和2年度重点事業概要(案)及び、令和2年度事業計画(案)について
- 3. 令和2年度教育計画概要(案)について
- 4. 令和2年度各職能委員会・常任委員会、特別委員会・その他の委員会(案)について
- 5. 会報「黒潮」広告掲載規程(案)について
- 6. 令和2年度収支予算(案)及び資金調達、設備投資の見込み(案)について
- 7. 職員の特別昇給について
- 8. 会員の福利厚生について
- 9. 事務長の任免について
- 10. その他

以上 承認

【報告事項】

- 1. 日本看護協会理事会報告
- 2. 日本看護協会主催会議報告
- 3. 担当理事報告
- 4. 県内関連団体会議参加報告
- 5. 会員数について
- 6. その他
 - 1) 平成30年12月末看護職員従事者数集計
 - 2) 令和元年度 要望書について



東洋羽毛では、お世話になっている方々に無料コーヒーサービスを行っております。院内での師長会議・主任会議・ラダー研修会・研究発表会・勉強会等、地域や支部での看護部長会・看護研修会等での休憩時にホッと一息つきませんか？

どんな所でも無料で出張サービスさせていただきます

フリーコール 0120-88-2104



片隅にちょっとだけ、企業PRとしてお布団を置かせて頂いております。ご購入にも応じます。

東洋羽毛関西販売株式会社

お気軽に御利用ください。

・二重下線…重点事業 ・下線…新規事業

I

看護教育及び 学会等学術振興に関する事業

1. 看護教育に関する事業

- 1) 教育計画の企画・実施・評価
 - (1) 新人教育 5 コース
 - (2) ジェネラリストを育成する教育 25 コース
 - (3) 管理者を育成する教育 6 コース
 - (4) 教育者・研究者を育成する教育(県受託事業) 3 コース
- 2) 認定看護管理者教育課程 2 コース
 - (1) ファーストレベル教育課程
 - (2) セカンドレベル教育課程
 - (3) 平成 30 年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル修了者の看護管理実践報告会
- 3) 医療安全
 - (1) 医療安全管理者養成研修
 - (2) 医療安全管理者養成研修公開講座 6 回
 - (3) 医療安全管理者養成研修修了者フォローアップ研修
- 4) その他
 - (1) 退院支援看護師研修 6 日間(県受託)
 - (2) 看護職員認知症対応力向上研修 3 日間 2 回(紀北・紀南)(県受託)
 - (3) 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修 2 回(紀北・紀南)(県受託)
 - (4) 中堅期保健師研修 6 日間(県受託)
 - (5) 認定看護師フォローアップ研修(新型コロナウイルス拡大防止のため中止)
 - (6) 「看護管理」に関する出前講座(8 コース)
 - (7) 認定看護管理者交流会
 - (8) プレミアムセミナー
看護師のクリニカルラダー(日本看護協会版)

2. 学会等学術振興に関する事業

- 1) 第 50 回日本看護学会—看護教育—学術集会
8月8日、9日
「紀の国から未来に翔けよう看護の心
～人生 100 年時代に向かって看護教育を創造しよう～」

3. 図書室の運営に関する事業

- 1) 図書・雑誌等の購入および図書利用の促進
上半期は図書の貸出し数が少なく、他府県看護協会の貸出し頻度の高い書物を購入
- 2) 最新看護索引 Web 機関版の利用促進
- 3) 「医中誌」の利用促進

4. 災害時の看護支援活動事業

- 1) 災害支援ナースの育成及び登録の推進
 - (1) 看護管理者研修：テーマ：「予期せぬ災害に備えて」
 - (2) 災害看護に関する研修
 - ・災害支援ナースの基礎知識(インターネット配信)
 - ・災害看護Ⅱ(災害支援ナース育成研修)
 - ・災害看護フォローアップ研修会
 - (3) 災害支援ナースへの登録申請
 - (4) 施設委員会代表者会を通じて、新規登録の依頼を実施
- 2) 日本看護協会との合同訓練 (11/5～11/7)

II

看護職の労働環境等の改善及び 就業促進に関する事業

1. 労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

- 1) 就業促進事業(県受託)
 - (1) 復職支援強化・就業促進事業
 - (2) 看護職等の離職時の届け出に関すること(とどけるん)(県受託)
令和元年度 138 件で、総数 821 件となった。
届出状況の年代別届出方法(資料参照)
 - (3) ナースバンク事業
 - ① ナースセンターだより
(年 4 回発行) 4 月、8 月、10 月、1 月発行
 - ② 就職説明会
 - ③ 「e ナースセンター」求職者・求人施設登録
 - (4) 就労環境改善事業
 - ・WLB 推進ワークショップ(1 日間)
 - ・WLB フォローアップ・ワークショップ(1 日間)
 - (5) ナースセンター事業推進委員会
 - ・再就業促進研修(ナースの輝く人生応援交流会)
 - (6) 施設訪問の実施
- 2) 離職防止対策事業
 - ・「ナースの相談窓口」施設訪問の実施(再掲)
- 3) 看護職の健康管理
 - (1) 看護職のメンタルサポート 11 件
 - (2) 看護職の喫煙問題に関すること
- 4) 潜在看護職員復職支援強化研修事業
 - (1) 看護職員復職支援研修 2 回
 - (2) ナースのお仕事相談(ハローワークとの連携) 和歌山、田辺(月 2 回)
 - (3) 看護技術演習(採血)(第 1・第 3 木曜日)

III

看護に係る調査及び研究並びに看護業務 及び看護制度の改善等に関する事業

1. 三職能合同活動

- 1) 三職能合同研修会 講師の都合により中止

2. 保健師職能委員会活動

- 1) 職能集会
- 2) 保健師交流会
- 3) 実践力 UP 事例検討会の開催
- 4) 組織強化への対策
 - (1) 「保健師職能だより」発行
- 5) 保健師活動指針の普及・活用

3. 助産師職能委員会活動

- 1) 職能集会
- 2) 助産師研修会開催 第 1 回、第 2 回は中止
- 3) 産科管理者交流会

4. 看護師職能 I・II 合同活動

- 1) 職能集会：看護師職能 I・II 合同研修会

5-1. 看護師職能 I 委員会活動

- 1) 看護師の展望と継続教育
 - (1) 研修会の開催

- ①看護管理者研修
- ②准看護師研修会
- ③男性看護職交流会

5-2. 看護師職能Ⅱ委員会活動

- 1) 介護・福祉関係施設・訪問看護ステーション等の看護師に関わる出前講座
(和歌山県訪問看護連絡協議会と合同研修) 県内2ヶ所
- 2) 高齢者施設で働く看護師の交流会

6. 医療安全の推進に関する事業

- 1) 医療安全管理者養成研修 8日間 (再掲)
- 2) 医療安全管理者養成研修修了者フォローアップ研修(再掲)
- 3) 医療施設の医療安全情報をホームページに掲載
- 4) 医療安全に関する相談対応・情報提供
 - (1) 黒潮に掲載「医療安全数珠つなぎ」
 - (2) 看護職賠償責任保険の普及

7. 日本看護協会重点政策への協力

- 1) 看護基礎教育制度改革の推進
- 2) 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築
- 3) 看護職の働き方改革の推進
- 4) 看護職の役割拡大の推進と人材育成

IV 地域ケアサービスの推進に関する事業

1. 看護の心普及啓発事業

- 1) まちの保健室の開催
 - (1) まちの保健室
 - (2) 高校生・短大生への健康チェック
 - (3) 和歌山刑務所矯正展での健康チェック
- 2) 看護週間事業
 - ・ふれあい看護体験(県受託)
 - ・看護の日の記念行事(ナースディフェスタ 和歌山)
- 3) 看護学生への進路相談
- 4) 老人看護月間行事(8地区支部で実施)
- 5) 高齢者権利擁護等推進事業看護実務者研修(県受託)

2. 訪問看護の推進事業

訪問看護入門研修 3日間 (県受託)

V 日本看護協会との協力及び連携に関する事業

1. 日本看護協会との連携

- 1) 日本看護協会主催の会議
 - (1) 通常総会・全国職能別交流会
 - (2) 理事会
 - (3) 全国職能委員長会
 - (4) 地区別法人委員会・職能委員長会
 - (5) 各担当者会議

2. 日本看護協会重点政策への協力

- 1) 看護基礎教育制度改革の推進
- 2) 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築
- 3) 看護職の働き方改革の推進

- 4) 看護職の役割拡大の推進と人材育成

VI その他本会目的達成のために必要な事業

1. 組織強化に関する事業

- 1) 会員数の増加・拡大
 - (1) ホームページの充実
 - (2) 新人看護職員オリエンテーション
 - (3) 病院協会 新人職員オリエンテーション
 - (4) 看護師等学校養成所の行事への参加
 - (5) 看護学校への訪問
- 2) 会員サービスの充実
 - (1) ホームページ等での情報提供(スマホ対応)
 - (2) 会員からの問い合わせ・相談対応
 - (3) 会員の福利厚生
(表彰・慶弔見舞・災害見舞・大和ハウス工業(株)と九州メディカルサービス(株)医療用弾性ストッキングの会員割引等)
- 3) 地域における看護職のネットワーク強化事業
(県看護協会の普及・啓発)

2. 円滑な組織運営

- 1) 諸会議の開催
 - (1) 総会 令和元年6月22日(土)
 - (2) 理事会(年6回)
 - (3) 支部長会議
 - (4) 理事・各委員長合同会議(年2回)
 - (5) 代議員研修会
 - (6) 監査(年2回)
公益法人立ち入り調査
 - (7) 各委員会の開催
- 2) 広報
 - (1) 和歌山県看護協会会報「黒潮」発行 年4回
5月、8月、10月、1月
ナースセンターだより 年4回(再掲)
 - (2) ホームページの充実及び閲覧の推進

3. 災害時の看護支援活動

- 1) 災害支援ナースの育成及び登録の推進(再掲)
- 2) 県看護協会・地区支部のネットワークの強化及び合同防災訓練(再掲)
- 3) 近畿地区看護協会災害支援ネットワークの構築
- 4) 災害支援ナースの身分の保障(傷害保険の加入)
- 5) 日本看護協会との合同防災訓練への参加
- 6) 市・県行政との連携
 - (1) 和歌山県防災会議への参画
 - (2) 和歌山県・市等への災害医療対策会議への参画

4. 政策への参画

- ・県行政への要望 11月15日(金)
- ・和歌山県看護連盟との連携

5. 関係団体共同事業参加

- 1) 関係機関の委員会および協議会等への参画
- 2) 後援・協賛依頼への協力

令和2年度 重点事業

地域包括ケアの実現、医療・介護提供体制の構築に向けた社会保障制度改革が進む中、和歌山県では、2025年の急激な少子超高齢社会を迎え、「和歌山県地域医療構」が策定されました。

人生100年時代を迎え、誰もが住み慣れた地域で自分らしく安心して生活できるために、在宅医療を含めた地域包括ケア体制が推進されています。このような状況の中、看護職はどの領域においても看護の専門性が発揮できる看護の人材育成が求められています。

また、看護提供体制を推進するため、看護職間のネットワーク、行政、他団体等との連携を推進してまいります。

和歌山県看護協会は、平成24年度に公益社団法人となり、定款4条にそって本協会の理念である「県民の健康な生活の実現」を目指して①看護の質の向上、②看護職がいきいきと働き続けられる環境づくり、③看護領域の開発・展開を使命に掲げています。

今年度も、公益社団法人として、県民の期待に応えられる看護の実現をめざし、使命・活動理念を軸として、次の6項目を重点に掲げ、活動を展開してまいります。

1. 看護実践能力及び専門性の強化
2. 働き続けられる環境づくりと人材確保定着の推進
3. 県民の健康な生活の実現の推進
4. 地域包括ケアシステムの構築と推進
5. 保健師活動の体制整備と機能強化
6. 助産実践能力強化とその体制整備

重点事業

1. 看護実践能力及び専門性の強化

看護職は、生涯にわたり自己の能力開発に努め、看護の質の向上を図ることが責務です。看護専門職能団体としての役割として、生涯教育を支援し、看護の資質の向上を図ることは、協会事業の柱でもあります。

今年度も、看護職一人ひとりが自己研鑽して看護の力を発揮できるよう、令和2年度教育計画に基づいて地域・社会のニーズに対応した、新人看護職員研修をはじめ、看護職のキャリア開発支援を推進し、看護実践能力の強化に努めます。

昨年、日本看護学会一看護教育一学術集会開催のため休止していた和歌山県看護研究学会を再開いたします。

日々の看護実践に根ざした成果や取り組みをとおして、看護の質向上のための価値ある研究活動を推進してまいります。

2. 働き続けられる環境づくりと人材確保定着の推進

団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向け、看護を取り巻く環境も「治す治療」から「治し支える医療」へと大きな転換期にあり、人材確保は喫緊の課題です。

生産年齢人口の減少にともない、生涯にわたる活躍が期待される時代になりました。全世代の看護職に対し更なるナースセンターの周知を図ってまいります。

昨年末に和歌山県から2025年に向けた看護職員需給推計が出されました。超過勤務や有給休暇の取得状況条件の中間設定において、約450人不足する結果となっており看護職の不足が続きます。

和歌山県ナースセンターでは、より身近な場所で離職者の届出促進と就労相談が行えるよう、ハローワーク（和歌山・田辺）と連携し「ナースのお仕事相談」を月4回開催いたします。

今年6月から、職場でのパワーハラスメント防止措置を企業に義務付けた改正労働施策総合推進法（パワハラ防止法）が施行されます。今後も看護職の働く環境が少しでも改善できるよう、行政、労働局、関係団体等との連携を強化し、ナースセンターを看護職確保・定着の総合拠点としてこれからも役割を発揮してまいります。

3. 県民の健康な生活の実現の推進

看護研修センターを拠点に「県民の健康な生活」の実現に向けて、看護週間や老人月間、「まちの保健室」等の事業を展開しています。また、地区支部活動を積極的に推進してまいります。

今年は、近代看護の基礎を築いた「フローレンス・ナイチンゲール生誕200年」の年でもあります。「看護の力で健康な社会を！」を合言葉にNursing Now キャンペーンを機会あるごとに周知してまいります。

今年度も、行政や関連団体と連携しながら、各事業を推進してまいります。

同時に、和歌山県看護協会への理解を深めて頂くために、様々な機会を捉えて情報発信に努め、県民の健康な生活の実現を推進してまいります。

4. 地域包括ケアシステムの構築と推進

少子高齢多死社会の到来に伴い、要介護高齢者や認知症者の増加等により、介護・福祉施設や在宅療養の場における看護職への期待は拡大の一途を辿っています。

和歌山県は高齢化も全国を上回る速さで進行し、平成31年1月1日現在の65歳以上の高齢化率は、32.0%で全国第9位、近畿府県内では第1位で、超高齢社会を迎えています。

看護協会では、在宅領域のネットワークづくりや、人材の確保・育成及び看護の質向上に向けて和歌山県の受託事業として「退院支援看護師研修」、「訪問看護入門研修」、「保健師研修（中堅期）」、「認知症対応能力研修」等を引き続き実施するとともに、新規事業として、災害支援の観点から、地域災害支援看護師養成研修を実施いたします。

今年度も看護師職能委員会Ⅰ（病院領域）、Ⅱ（在宅領域）、和歌山県訪問看護ステーション連絡協議会、行政及び関係機関等と連携しながら、在宅看護、介護施設等の看護の機能を強化し、療養を支える訪問看護・介護領域における看護の質の向上並びに人材確保に努めてまいります。

令和2年度 重点事業

5. 保健師活動の体制整備と機能強化

保健師は個人及び地域全体の健康増進や疾病予防を図るため、平成25年4月に示された保健師活動指針に基づき保健活動を推進していく役割があります。

生活習慣病予防や身体機能の維持向上を図り、健康寿命の延伸に向けた取り組みや、住み慣れた地域でその人らしく暮らしていける地域包括ケアシステムを推進してまいります。

保健師職能委員会では、これらを実現していくために、今年度においても、職能集会、保健師交流会等を実施し、保健師の専門性や連携の強化、保健師活動指針の普及に取り組み、保健師職能の組織力アップに努めてまいります。

6. 助産実践能力強化とその体制整備

CLoCMiP レベルⅢ認証制度の初めての更新年度となります。助産実践能力の強化支援のため認証申請・更新に関する情報提供と研修会を企画していきます。

そして、切れ目のない妊娠・出産・子育て支援を図るため地域との連携体制の周知と推進に努めてまいります。また、安全・安心な出産環境の体制整備を推進するため「院内助産・助産師外来ガイドライン2018」の周知・普及と産科混合病棟におけるユニットマネジメントの提案に努めてまいります。

今年度においても、職能集会、産科管理者交流会、助産師研修会等を継続し、専門性の強化と連携体制整備に努めてまいります。

令和2年度 事業計画

事業計画は、定款4条の6つの事業に沿って掲載

- (1) 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- (2) 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業
- (3) 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善等に関する事業
- (4) 地域ケアサービスの推進に関する事業
- (5) 日本看護協会との協力及び連携に関する事業
- (6) その他本会の目的達成のために必要な事業

・ 二重下線 … 重点事業 ・ 下線 … 新規事業

・ 新型コロナウイルス感染症により令和2年7月末まで中止の事業及び研修（*中止で表示）

I

看護教育及び学会等学術振興に関する事業

1. 看護教育に関する事業

- 1) 教育計画の企画・実施・評価
 - (1) 新人教育 5コース
 - (2) ジェネラリストを育成する教育 29コース
(DVD研修を含む)
認知症ケア加算2に関わる研修を含む
 - (3) 管理者を育成する教育 7コース
看護補助者の活用推進のための看護管理者研修を含む
 - (4) 教育者・研究者を育成する教育 (県受託事業) 2コース
 - ①和歌山県保健師助産師看護師実習指導者講習会 *中止
 - ②新人看護職員実地指導者研修
- 2) 認定看護管理者教育課程 2コース
 - (1) ファーストレベル教育課程(105時間 定員50名) *中止
開講式 6月9日(火)、閉講式 7月22日(水) 予定
 - (2) セカンドレベル教育課程(180時間 定員30名)

- 開講式 9月18日、閉講式 12月12日 予定
- (3) 令和元年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル修了者の看護管理実践報告会
開催日：令和3年2月頃の予定
- 3) 医療安全
 - (1) 医療安全管理者養成研修 8日間 *中止
 - (2) 医療安全管理者養成研修修了者フォローアップ研修
- 4) その他
 - (1) 退院支援看護師研修 6日間 (県受託)
 - (2) 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修 2回 (紀北・紀南) (県受託)
 - (3) 看護職員認知症対応力向上研修 3日間 2回 (紀北・紀南) (県受託)
 - (4) 保健師研修 (中堅期) 6日間 (県受託)
 - (5) 認定看護師フォローアップ研修
 - (6) 「看護管理」に関する出前講座 8コース
 - (7) 認定看護管理者交流会

2. 学会等学術振興に関する事業

- 1) 令和2年度和歌山県看護研究学会
開催日：令和3年2月6日(土)
於 和歌山県民文化会館

3. 図書室の運営に関する事業

- (1) 図書・雑誌等の購入及び図書利用の促進
- (2) 最新看護索引 Web 機関版の利用促進
- (3) 「医中誌」の利用促進

4. 災害時の看護支援活動事業

- (1) 災害支援ナースの育成及び登録の推進 (令和2年9月に登録の調査実施)
- (2) 県看護協会・地区支部のネットワークの強化及び合同防災訓練
- (3) 地域災害支援看護師養成研修事業

II

看護職の労働環境等の改善及び
就業促進に関する事業

1. 労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

- 1) 就業促進事業
 - ①・復職支援強化・就業促進事業
ナースセンター サテライト開設
(ハローワークとの連携) (県受託)
(和歌山・田辺) 毎月2回
・ナースセンター・ハローワーク連携事業
求職者情報の共有
 - ②看護職等の離職時の届け出に関すること (とどけるん)
 - ③ナースバンク事業 ナースセンターだより (年4回)
 - ④ナースセンター事業推進委員会
・再就業促進研修 1回
 - ⑤施設訪問の実施
- 2) 離職防止対策事業
・「ナース相談窓口」 ・施設訪問の実施 (再掲)
- 3) 看護職の健康管理
 - ①看護職のメンタルサポート
 - ②看護職の喫煙問題に関すること
- 4) 潜在看護職員復職支援強化研修事業
 - ①潜在看護職員復職支援研修 2回
(紀北6月中止・紀南10月)
 - ②ナースのお仕事相談 (ハローワークとの連携)
和歌山、田辺 (月2回) (再掲)
 - ③看護技術演習 (採血) (第1・第3 木曜日)
- 5) 和歌山県医療勤務環境改善支援センター運営協議会への参画
- 6) 夜勤・交代制勤務のガイドラインの普及

III

看護に係る調査及び研究並びに看護業務
及び看護制度の改善等に関する事業

1. 三職能合同活動

- 1) 研修会 令和2年 9月12日 (土) 10:00～12:30
講 演 テーマ「働くうえでのコミュニケーションスキルを学ぶ」
講 師：川乗 賀也 氏 (岩手県立大学 准教授)

2. 保健師職能委員会活動

- 1) 職能集会
- 2) 保健師交流会
- 3) 組織強化への対策
(1)「保健師職能だより」発行
- 4) 保健師活動指針の普及・活用

3. 助産師職能委員会活動

- 1) 職能集会
- 2) 助産師研修会開催
- 3) 助産師交流会

4. 看護師職能 I・II 合同活動

- 1) 職能集会
看護師職能 I・II 合同研修会
令和2年 9月12日 (土) 13:30～16:00
講 演：テーマ：「人材育成 苦しみと緩和の臨床人間学 聞くこと語ることの本当の意味」～

バカボンパパに学ぶ苦悩の人間学～
講 師：佐藤 恭子
(京都大学大学院 人間環境学研究所)

5-1. 看護師職能 I 委員会活動

- 1) 看護師の展望と継続教育
(1) 研修会の開催
研修会：看護管理者研修 10月3日 (土) 10:00～15:00
テーマ：キャリアの棚卸し
～心のストッパーをはずし前に進もう～
講 師：平瀬 節子 氏
(高知県あき総合病院 看護部長)
- 2) 働き続ける職場づくりへの推進
(1) 研修会の開催
(2) 夜勤・交替制勤務に関するガイドラインの普及
- 3) 准看護師研修会開催
研修会：7月18日 (土) 13:30～16:00 *中止
テーマ：今さらきけない感染対策
講 師：吉田 俊晴 氏
(有田市立病院 感染管理認定看護師)
- 4) 男性看護職交流会への支援
研修会：12月5日 (土) 13:00～16:00
ワールドカフェ方式による交流会

5-2. 看護師職能 II 委員会活動

- 1) 研修会：1月9日 (土) 13:30～16:30
・テーマ：エンドオブライフケア
・講師：平原 優美 (あすか山訪問看護ステーション)
- 2) 研修会：8月7日 (金) 13:30～16:00
・テーマ：介護施設の看護管理者のマネジメント (仮)
・講師：澤田 淳子 氏
(愛知医科大学看護学部在宅看護学准教授)
- 3) 訪問看護連絡協議会との合同研修 (県内地区)

6. 医療安全の推進に関する事業

- 1) 医療安全管理者養成研修 8日間 (再掲)
- 2) 医療安全管理者養成研修修了者フォローアップ研修 (再掲)
- 3) 医療施設の医療安全情報をホームページに掲載
- 4) 医療安全に関する相談対応・情報提供
(1) 黒潮に掲載「医療安全数珠つなぎ」
(2) 看護職賠償責任保険の普及

IV

地域ケアサービスの推進に関する事業

1. 看護の心普及啓発事業

- 1) まちの保健室の開催
(1) まちの保健室
場所：スーパーセンターオークワセントラルシティー
和歌山店 4回
(2) 高校生・短大生への健康チェック
(3) 和歌山刑務所矯正展での健康チェック
- 2) 看護週間事業
・ふれあい看護体験 *中止
・8地区支部での一日まちの保健室 *中止
・看護の日の記念行事 (ナースデイフェスタ 和歌山)
5月2日 (土) *中止

令和2年度 事業計画

- 講演・健康チェック（骨密度測定）・白衣体験
- 3) 看護学生への進路相談
- 4) 老人看護月間行事（8地区支部で実施）
・「出前健康チェック」等
- 5) 高齢者権利擁護等推進事業看護実務者研修（県受託）

2. 訪問看護の推進事業

訪問看護入門研修 3日間（県受託）

V

日本看護協会との協力及び連携に関する事業

1. 日本看護協会との連携

- 1) 日本看護協会主催の会議
 - (1) 通常総会・全国職能別交流会 6月11日（木）・12日（金）
*規模を縮小し、会場を福岡県から東京都（JNAホール）に変更
 - (2) 理事会 年6回
 - (3) 全国職能委員長会 7月15日（水）
 - (4) 全国法人会員会
 - (5) 地区別法人会員会・職能委員長会
10月19日（月）・20（火）奈良県
 - (6) 各担当会議
 - ・都道府県看護協会政策責任者会議 9月24日（水）
 - ・医療安全推進会議
 - ・都道府県看護協会教育担当会議 7月2日（木）
 - ・都道府県看護協会図書室担当会議
 - ・都道府県看護協会災害看護担当会議 11月11日（水）
 - ・ナースセンター事業担当会議 5月28日（木）
*中止
 - ・ナースセンター相談員連絡会議
 - ・全国准看護師制度担当役員会議
 - ・訪問看護連絡協議会全国会議
 - ・都道府県看護協会広報担当役員会議
 - ・都道府県看護協会事務担当会議
 - ・新会員情報管理体制担当会議
 - ・都道府県看護協会看護労働担当会議 5月27日（水）
*中止

2. 日本看護協会重点政策への協力

- 1) 看護基礎教育制度改革の推進
- 2) 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築
- 3) 看護職の働き方改革の推進
- 4) 看護職の役割拡大の推進と人材育成

VI

その他本会目的達成のために必要な事業

1. 組織強化に関する事業

- 1) 会員数の増加・拡大
 - (1) ホームページの充実
 - (2) 新人看護職員オリエンテーション
 - (3) 病院協会 新人職員オリエンテーション
 - (4) 看護師等学校養成所の行事への参加
 - (5) 看護学校への訪問
- 2) 会員サービスの充実

- (1) ホームページ等での情報提供（スマホ対応）
- (2) 会員からの問い合わせ・相談対応
- (3) 会員の福利厚生
（表彰・慶弔見舞・災害見舞・大和ハウス工業（株）と九州メディカルサービス（株）医療用弾性ストッキングの会員割引等）
- 3) 地域における看護職のネットワーク強化事業（県看護協会の普及・啓発）
- 4) その他

2. 円滑な組織運営

- 1) 諸会議の開催
 - (1) 総会 令和2年6月27日（土）
場所：和歌山県民文化会館 小ホール
*規模を縮小し、和歌山県看護協会（大ホール）に変更
 - (2) 理事会（年6回）
 - (4) 支部長会議
 - (5) 理事・各委員長合同会議（年2回）
 - (6) 代議員研修会 令和2年5月20日（水）PM
*中止
 - (7) 監査（年2回）
 - (8) 各委員会の開催
 - ①各職能委員会
 - ②各委員会
- 2) 広報
 - (1) 和歌山県看護協会会報「黒潮」発行 年4回
ナースセンターだより 年4回（再掲）
 - (2) ホームページの充実及び閲覧の推進

3. 災害時の看護支援活動

- 1) 災害支援ナースの育成及び登録の推進（再掲）
- 2) 県看護協会・地区支部のネットワークの強化及び合同防災訓練（再掲）
- 3) 近畿地区看護協会災害支援ネットワークの構築
- 4) 災害看護活動に必要な物品の整備・購入
- 5) 災害支援ナースの身分の保障（傷害保険の加入）
- 6) 日本看護協会との合同防災訓練への参加
- 7) 8地区支部との合同防災訓練
- 8) 市・県行政との連携
 - (1) 和歌山県防災会議への参画
 - (2) 和歌山県・市等への災害医療対策会議への参画
 - (3) 地域災害支援看護師養成研修事業（再掲）

4. 認定看護管理者による看護管理者からの相談窓口「よろず相談」

5. 政策への参画

- ・行政や県議会等への要望
- ・和歌山県看護連盟との連携

6. 関係団体共同事業参加

- 1) 関係機関の委員会および協議会等への参画
- 2) 後援・協賛依頼への協力

令和2年度 収支予算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部				広 報 啓 発 費	550,000	500,000	50,000
1. 経常増減の部				図 書 整 備 費	300,000	300,000	0
(1) 経常収益				情 報 処 理 費	300,000	300,000	0
特定資産運用益				雑 費	60,000	60,000	0
特定資産受取利息	1,000	1,000	0	事業費計	80,931,000	91,818,000	△10,887,000
受取入会金				管理費			
受 取 入 会 金	4,000,000	4,000,000	0	役 員 報 酬	6,949,000	6,742,000	207,000
受取会費				給 料 手 当	6,862,000	6,820,000	42,000
正 会 員 受 取 会 費	60,000,000	58,500,000	1,500,000	賞 与	2,085,000	2,324,000	△ 239,000
事業収益				退 職 給 付 費 用	350,000	387,000	△ 37,000
受 取 受 講 料	27,000,000	25,500,000	1,500,000	法 定 福 利 費	1,680,000	1,680,000	0
受 取 会 館 賃 貸 料	30,000	30,000	0	福 利 厚 生 費	210,000	210,000	0
受 取 福 祉 年 金 事 務 費	140,000	150,000	△ 10,000	旅 費 交 通 費	1,500,000	1,500,000	0
受 取 手 数 料	400,000	400,000	0	通 信 運 搬 費	800,000	700,000	100,000
受取業務受託運営協力金	150,000	150,000	0	減 価 償 却 費	3,300,000	3,300,000	0
日本看護学会学術集会収入	0	11,873,000	△11,873,000	消 耗 什 器 備 品 費	500,000	200,000	300,000
事業収益計	27,720,000	38,103,000	△10,383,000	消 耗 品 費	1,200,000	1,200,000	0
受取補助金等				修 繕 費	800,000	500,000	300,000
日本看護協会受取助成金	8,020,000	8,000,000	20,000	印 刷 製 本 費	1,600,000	1,600,000	0
団 体 受 取 助 成 金	50,000	50,000	0	光 熱 水 料 費	2,700,000	2,600,000	100,000
受取補助金等計	8,070,000	8,050,000	20,000	賃 借 料	900,000	800,000	100,000
受取受託金				保 険 料	120,000	120,000	0
日本看護協会受取業務受託金	1,190,000	1,170,000	20,000	諸 謝 金	1,000,000	1,000,000	0
和歌山県受取委託費	17,393,000	18,338,000	△ 945,000	租 税 公 課	100,000	100,000	0
受取受託金計	18,583,000	19,508,000	△ 925,000	支 払 負 担 金	300,000	300,000	0
受取寄付金				支 払 手 数 料	150,000	150,000	0
受 取 寄 付 金	700,000	700,000	0	委 託 費	800,000	800,000	0
雑収益				会 議 費	150,000	150,000	0
受 取 利 息	1,000	1,000	0	諸 会 費	70,000	70,000	0
雑 収 益	50,000	50,000	0	情 報 処 理 費	650,000	650,000	0
雑収益計	51,000	51,000	0	渉 外 費	200,000	170,000	30,000
経常収益計	119,125,000	128,913,000	△ 9,788,000	会 館 委 託 料	3,100,000	2,900,000	200,000
(2) 経常費用				広 報 啓 発 費	50,000	50,000	0
事業費				雑 費	68,000	72,000	△ 4,000
役 員 報 酬	8,814,000	8,331,000	483,000	管理費計	38,194,000	37,095,000	1,099,000
給 料 手 当	20,696,000	21,268,000	△ 572,000	経常費用計	119,125,000	128,913,000	△ 9,788,000
賞 与	2,688,000	2,720,000	△ 32,000	当期経常増減額	0	0	0
退 職 給 付 費 用	963,000	852,000	111,000	2. 経常外増減の部			
法 定 福 利 費	4,320,000	4,320,000	0	(1) 経常外収益			
旅 費 交 通 費	10,800,000	11,233,000	△ 433,000	経常外収益計	0	0	0
通 信 運 搬 費	1,600,000	1,790,000	△ 190,000	(2) 経常外費用			
減 価 償 却 費	3,300,000	3,300,000	0	経常外費用計	0	0	0
消 耗 什 器 備 品 費	500,000	1,000,000	△ 500,000	当期経常外増減額	0	0	0
消 耗 品 費	1,800,000	3,037,000	△ 1,237,000	当期一般正味財産増減額	0	0	0
修 繕 費	200,000	200,000	0	一般正味財産期首残高	602,323,966	602,323,966	0
印 刷 製 本 費	4,100,000	4,050,000	50,000	一般正味財産期末残高	602,323,966	602,323,966	0
賃 借 料	2,300,000	1,600,000	700,000	II 指定正味財産増減の部			
保 険 料	40,000	40,000	0	当期指定正味財産増減額	0	0	0
諸 謝 金	13,700,000	14,935,000	△ 1,235,000	指定正味財産期首残高	0	0	0
租 税 公 課	2,400,000	2,550,000	△ 150,000	指定正味財産期末残高	0	0	0
支 払 負 担 金	50,000	50,000	0	III 正味財産期末残高	602,323,966	602,323,966	0
支 払 手 数 料	250,000	159,000	91,000				
委 託 費	800,000	8,525,000	△ 7,725,000				
会 議 費	400,000	698,000	△ 298,000				

令和2年度 収支予算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	合 計	科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部					会 議 費	400,000	0	0	400,000
1. 経常増減の部					広 報 啓 発 費	550,000	0	0	550,000
(1) 経常収益					図 書 整 備 費	300,000	0	0	300,000
特定資産運用益					情 報 処 理 費	300,000	0	0	300,000
特定資産受取利息	0	0	1,000	1,000	雑 費	60,000	0	0	60,000
受取入金					事業費計	80,781,000	150,000	0	80,931,000
受 取 入 会 金	0	0	4,000,000	4,000,000	管理費				
受取会費					役 員 報 酬	0	0	6,949,000	6,949,000
正会員受取会費	0	0	60,000,000	60,000,000	給 料 手 当	0	0	6,862,000	6,862,000
事業収益					賞 与	0	0	2,085,000	2,085,000
受 取 受 講 料	27,000,000	0	0	27,000,000	退 職 給 付 費 用	0	0	350,000	350,000
受 取 会 館 賃 貸 料	0	30,000	0	30,000	法 定 福 利 費	0	0	1,680,000	1,680,000
受取福祉年金事務費	0	0	140,000	140,000	福 利 厚 生 費	0	0	210,000	210,000
受 取 手 数 料	400,000	0	0	400,000	旅 費 交 通 費	0	0	1,500,000	1,500,000
受取業務受託運営協力金	150,000	0	0	150,000	通 信 運 搬 費	0	0	800,000	800,000
日本看護学会学術集会収入	0	0	0	0	減 価 償 却 費	0	0	3,300,000	3,300,000
事業収益計	27,550,000	30,000	140,000	27,720,000	消 耗 什 器 備 品 費	0	0	500,000	500,000
受取補助金等					消 耗 品 費	0	0	1,200,000	1,200,000
日本看護協会受取助成金	8,020,000	0	0	8,020,000	修 繕 費	0	0	800,000	800,000
団 体 受 取 助 成 金	50,000	0	0	50,000	印 刷 製 本 費	0	0	1,600,000	1,600,000
受取補助金等計	8,070,000	0	0	8,070,000	光 熱 水 料 費	0	0	2,700,000	2,700,000
受取受託金					賃 借 料	0	0	900,000	900,000
日本看護協会受取業務受託金	0	0	1,190,000	1,190,000	保 険 料	0	0	120,000	120,000
和歌山県受取委託費	17,393,000	0	0	17,393,000	諸 謝 金	0	0	1,000,000	1,000,000
受取受託金計	17,393,000	0	1,190,000	18,583,000	租 税 公 課	0	0	100,000	100,000
受取寄付金					支 払 負 担 金	0	0	300,000	300,000
受 取 寄 付 金	0	0	700,000	700,000	支 払 手 数 料	0	0	150,000	150,000
雑収益					委 託 費	0	0	800,000	800,000
受 取 利 息	0	0	1,000	1,000	会 議 費	0	0	150,000	150,000
雑 収 益	0	0	50,000	50,000	諸 会 費	0	0	70,000	70,000
雑収益計	0	0	51,000	51,000	情 報 処 理 費	0	0	650,000	650,000
経常収益計	53,013,000	30,000	66,082,000	119,125,000	渉 外 費	0	0	200,000	200,000
(2) 経常費用					会 館 委 託 料	0	0	3,100,000	3,100,000
事業費					広 報 啓 発 費	0	0	50,000	50,000
役 員 報 酬	8,814,000	0	0	8,814,000	雑 費	0	0	68,000	68,000
給 料 手 当	20,696,000	0	0	20,696,000	管理費計	0	0	38,194,000	38,194,000
賞 与	2,688,000	0	0	2,688,000	経常費用計	80,781,000	150,000	38,194,000	119,125,000
退 職 給 付 費 用	963,000	0	0	963,000	当期経常増減額	△ 27,768,000	△ 120,000	27,888,000	0
法 定 福 利 費	4,320,000	0	0	4,320,000	2. 経常外増減の部				
旅 費 交 通 費	10,800,000	0	0	10,800,000	(1) 経常外収益				
通 信 運 搬 費	1,600,000	0	0	1,600,000	経常外収益計	0	0	0	0
減 価 償 却 費	3,300,000	0	0	3,300,000	(2) 経常外費用				
消 耗 什 器 備 品 費	500,000	0	0	500,000	経常外費用計	0	0	0	0
消 耗 品 費	1,800,000	0	0	1,800,000	当期経常外増減額	0	0	0	0
修 繕 費	200,000	0	0	200,000	当期一般正味財産増減額	△ 27,768,000	△ 120,000	27,888,000	0
印 刷 製 本 費	4,100,000	0	0	4,100,000	一般正味財産期首残高	254,035,800	810,156	347,478,010	602,323,966
光 熱 水 料 費	0	0	0	0	一般正味財産期末残高	226,267,800	690,156	375,366,010	602,323,966
賃 借 料	2,300,000	0	0	2,300,000	II 指定正味財産増減の部				
保 険 料	40,000	0	0	40,000	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
諸 謝 金	13,700,000	0	0	13,700,000	指定正味財産期首残高	0	0	0	0
租 税 公 課	2,250,000	150,000	0	2,400,000	指定正味財産期末残高	0	0	0	0
支 払 負 担 金	50,000	0	0	50,000	III 正味財産期末残高	226,267,800	690,156	375,366,010	602,323,966
支 払 手 数 料	250,000	0	0	250,000					
委 託 費	800,000	0	0	800,000					

議決事項

第一号議案

令和2年度 役員および推薦委員、令和3年度代議員・予備代議員の選任について

令和2年度 改選役員候補者一覧

役職名	氏名	施設名	備考
会長	東 直子	白浜はまゆう病院	推薦委員会推薦
副会長	竜田 登代美	県難病・子ども保健相談支援センター	推薦委員会推薦
副会長	岡本 恭子	県立医科大学助産学専攻科	推薦委員会推薦
専務理事	岡室 優	自宅	推薦委員会推薦
常任理事	松下 津也子	自宅	推薦委員会推薦
地区理事(支部長兼任) 伊都地区	西 未知子	橋本市民病院	推薦委員会推薦
地区理事(支部長兼任) 那賀地区	土屋垣内 真由美	県立高等看護学院	推薦委員会推薦
地区理事(支部長兼任) 有田地区	小原 喜代子	済生会有田病院	推薦委員会推薦
地区理事(支部長兼任) 日高地区	鳥淵 和美	医療法人・整形外科 北裏病院	推薦委員会推薦
地区理事(支部長兼任) 田辺地区	廣井 啓子	白浜はまゆう病院	推薦委員会推薦
准看護師理事	河端 宴子	ひだか病院	推薦委員会推薦

令和2年度 推薦委員候補者一覧

職能	氏名	施設名	備考
推薦委員	中尾 恵里	日高振興局健康福祉部(御坊保健所)	推薦委員会推薦
推薦委員	内田 史	伊都振興局健康福祉部(橋本保健所)	推薦委員会推薦
推薦委員	石本 千珠	県立高等看護学院	推薦委員会推薦
推薦委員	三木 たまみ	ひだか病院	推薦委員会推薦
推薦委員	廣瀬 朱実	済生会和歌山病院	推薦委員会推薦
推薦委員	三原 三佳子	公立那賀病院	推薦委員会推薦
推薦委員	若野 ひと美	老人保健施設 カルフル・ド・ルポ海南	推薦委員会推薦
推薦委員	岡 奈帆	特別養護老人 ホーム天美苑	推薦委員会推薦

令和3年度 代議員推薦者名簿

職種	氏名	施設名
保健師	竜田 登代美	県難病・子ども保健相談支援センター
助産師	沖 婦美代	独立行政法人労働者健康安全機構 和歌山労災病院
伊都地区 (看護師)	西 未知子	橋本市民病院
和歌山地区 (看護師)	木村 和美	県立医科大学附属病院
日高地区 (看護師)	東 るみ子	社会医療法人黎明会 地域連携センター
准看護師	河端 宴子	ひだか病院

令和3年度 予備代議員推薦者名簿

職種	氏名	施設名
保健師	小川 政予	自宅
助産師	片山 祐理	県立医科大学附属病院
伊都地区 (看護師)	柏谷 恵子	橋本市訪問看護ステーション
和歌山地区 (看護師)	橋本 康代	日本赤十字社和歌山医療センター
日高地区 (看護師)	小松 香世美	ひだか病院
准看護師	玉置 佳代	北出病院

第二号議案

令和元年度 決算報告書（正味財産増減計算書）

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部				支 払 負 担 金	18,000	25,516	△ 7,516
1. 経常増減の部				支 払 手 数 料	201,091	89,962	111,129
(1) 経常収益				委 託 費	10,630,990	754,861	9,876,129
特定資産運用益				会 議 費	256,829	342,839	△ 86,010
特定資産受取利息	339	339	0	広 報 啓 発 費	497,880	497,880	0
受取入会金	4,320,000	4,530,000	△ 210,000	図 書 整 備 費	195,328	143,232	52,096
受取会費				情 報 処 理 費	270,000	191,700	78,300
正会員受取会費	61,210,000	59,550,000	1,660,000	雑 費	85,870	31,304	54,566
事業収益				事業費計	84,703,404	75,439,113	9,264,291
受取受講料	24,778,800	27,214,000	△ 2,435,200	管理費			
受取会館賃貸料	13,000	32,000	△ 19,000	役 員 報 酬	6,356,008	6,676,008	△ 320,000
受取福祉年金事務費	160,090	145,775	14,315	給 料 手 当	6,883,106	6,642,360	240,746
受取手数料	369,088	505,088	△ 136,000	賞 与	2,372,811	2,261,574	111,237
受取業務受託運営協力金	181,000	172,400	8,600	退 職 給 付 費 用	1,695,750	374,830	1,320,920
日本看護学会学術集会	13,411,210	0	13,411,210	法 定 福 利 費	1,831,242	1,802,980	28,262
事業収益計	38,913,188	28,069,263	10,843,925	福 利 厚 生 費	195,925	193,331	2,594
受取補助金等				旅 費 交 通 費	1,992,780	1,394,739	598,041
日本看護協会助成金	8,015,310	7,997,180	18,130	通 信 運 搬 費	818,612	710,934	107,678
団 体 助 成 金	50,000	50,000	0	減 価 償 却 費	3,176,031	3,278,550	△ 102,519
受取補助金等収入計	8,065,310	8,047,180	18,130	消 耗 品 費	1,044,932	904,600	140,332
受取受託金				修 繕 費	147,495	383,441	△ 235,946
日本看護協会会員登録事務委託費	1,171,290	1,137,620	33,670	印 刷 製 本 費	1,157,512	1,300,455	△ 142,943
保健指導ミーティング事業委託費	0	17,828	△ 17,828	光 熱 水 料 費	2,457,912	2,510,227	△ 52,315
看護職員の復職支援強化・就業促進事業委託費	1,131,000	1,129,000	2,000	賃 借 料	635,281	478,537	156,744
和歌山県ナースセンター事業委託費	6,280,000	4,763,000	1,517,000	保 険 料	114,000	114,000	0
潜在看護職員復職支援研修委託費	3,252,000	4,237,000	△ 985,000	諸 謝 金	945,352	895,352	50,000
看護師等養成所専任教員継続研修事業委託費	233,000	232,000	1,000	租 税 公 課	64,250	55,197	9,053
看護職員届出制度への対応事業委託費	1,555,000	1,555,000	0	支 払 負 担 金	291,717	281,026	10,691
実習指導者講習会事業委託費	2,010,000	1,510,000	500,000	支 払 手 数 料	104,511	103,843	668
高齢者権利擁護等推進事業委託費	350,000	350,000	0	委 託 費	579,287	764,253	△ 184,966
認知症対応力向上研修事業委託費	971,000	953,000	18,000	会 議 費	99,663	112,756	△ 13,093
退院支援看護研修事業委託費	600,000	600,000	0	諸 会 費	54,500	50,500	4,000
訪問看護入門研修事業委託費	518,000	517,000	1,000	情 報 処 理 費	304,560	382,860	△ 78,300
保健師研修委託費	1,456,000	1,453,000	3,000	渉 外 費	161,388	171,400	△ 10,012
看護政策推進のための組織強化事業委託費	0	447,555	△ 447,555	会 館 委 託 料	2,838,279	2,828,342	9,937
受取受託金収入計	19,527,290	18,902,003	625,287	図 書 整 備 費	0	2,030	△ 2,030
受取寄付金				広 報 啓 発 費	0	10,800	△ 10,800
受 取 寄 付 金	700,000	700,000	0	雑 費	36,229	34,566	1,663
雑収益				管理費計	36,359,133	34,719,491	1,639,642
受 取 利 息	344	328	16	経常費用計	121,062,537	110,158,604	10,903,933
雑 収 益	59,616	203,572	△ 143,956	当期経常増減額	11,733,550	9,844,081	1,889,469
雑収益計	59,960	203,900	△ 143,940	2. 経常外増減の部			
経常収益計	132,796,087	120,002,685	12,793,402	(1) 経常外収益			
(2) 経常費用				その他の経常外収益			
事業費				退 職 給 付 引 当 金 取 崩 額	1,548,600	226,000	1,322,600
役 員 報 酬	8,330,352	8,330,352	0	経常外収益計	1,548,600	226,000	1,322,600
給 料 手 当	19,731,296	19,278,171	453,125	(2) 経常外費用			
賞 与	2,670,549	2,662,926	7,623	その他の経常外費用			
退 職 給 付 費 用	1,075,650	987,970	87,680	固 定 資 産 除 却 損	4	0	4
法 定 福 利 費	4,483,387	4,414,193	69,194	経常外費用計	4	0	4
旅 費 交 通 費	10,083,434	9,765,286	318,148	当期経常外増減額	1,548,596	226,000	1,322,596
通 信 運 搬 費	1,328,528	1,427,010	△ 98,482	当期一般正味財産増減額	13,282,146	10,070,081	3,212,065
減 価 償 却 費	3,176,032	3,278,551	△ 102,519	一般正味財産期首残高	602,323,966	592,253,885	10,070,081
消 耗 品 費	2,111,139	2,035,731	75,408	一般正味財産期末残高	615,606,112	602,323,966	13,282,146
修 繕 費	22,659	59,658	△ 36,999	II 指定正味財産増減の部			
印 刷 製 本 費	2,861,099	4,166,965	△ 1,305,866	当期指定正味財産増減額	0	0	0
賃 借 料	1,068,331	827,159	241,172	指定正味財産期首残高	0	0	0
保 険 料	1,000	1,000	0	指定正味財産期末残高	0	0	0
諸 謝 金	13,573,150	14,290,384	△ 717,234	III 正味財産期末残高	615,606,112	602,323,966	13,282,146
租 税 公 課	2,030,810	1,836,463	194,347				

令和元年度 決算報告書 (正味財産増減計算書内訳表)

平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	合 計	科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部					支 払 負 担 金 18,000 0 0 18,000				
1. 経常増減の部					支 払 手 数 料 201,091 0 0 201,091				
(1) 経常収益					委 託 費 10,630,990 0 0 10,630,990				
特定資産運用益					会 議 費 256,829 0 0 256,829				
特定資産受取利息	0	0	339	339	広 報 啓 発 費 497,880 0 0 497,880				
受取入金					図 書 整 備 費 195,328 0 0 195,328				
受 取 入 会 金	0	0	4,320,000	4,320,000	情 報 処 理 費 270,000 0 0 270,000				
受取会費					雑 費 85,870 0 0 85,870				
正 会 員 受 取 会 費	0	0	61,210,000	61,210,000	事業費計 84,596,768 106,636 0 84,703,404				
事業収益					管理費				
受 取 受 講 料	24,778,800	0	0	24,778,800	役 員 報 酬 0 0 6,356,008 6,356,008				
受 取 会 館 賃 貸 料	0	13,000	0	13,000	給 料 手 当 0 0 6,883,106 6,883,106				
受取福祉年金事務費	0	0	160,090	160,090	賞 与 0 0 2,372,811 2,372,811				
受 取 手 数 料	369,088	0	0	369,088	退 職 給 付 費 用 0 0 1,695,750 1,695,750				
受取業務受託運営協力金	181,000	0	0	181,000	法 定 福 利 費 0 0 1,831,242 1,831,242				
日本看護学会学術集会	13,411,210	0	0	13,411,210	福 利 厚 生 費 0 0 195,925 195,925				
事業収益計	38,740,098	13,000	160,090	38,913,188	旅 費 交 通 費 0 0 1,992,780 1,992,780				
受取補助金等					通 信 運 搬 費 0 0 818,612 818,612				
日本看護協会助成金	8,015,310	0	0	8,015,310	減 価 償 却 費 0 0 3,176,031 3,176,031				
団 体 助 成 金	50,000	0	0	50,000	消 耗 品 費 0 0 1,044,932 1,044,932				
受取補助金等収入計	8,065,310	0	0	8,065,310	修 繕 費 0 0 147,495 147,495				
受取受託金					印 刷 製 本 費 0 0 1,157,512 1,157,512				
日本看護協会会員登録事務委託費	0	0	1,171,290	1,171,290	光 熱 水 料 費 0 0 2,457,912 2,457,912				
看護職員の履職支援強化・就業促進事業委託費	1,131,000	0	0	1,131,000	賃 借 料 0 0 635,281 635,281				
和歌山県ナース分会事業委託費	6,280,000	0	0	6,280,000	保 険 料 費 0 0 114,000 114,000				
潜在看護職員履職支援研修委託費	3,252,000	0	0	3,252,000	諸 謝 金 0 0 945,352 945,352				
看護師等養成所主任教員繼續研修事業委託費	233,000	0	0	233,000	租 税 公 課 0 0 64,250 64,250				
看護職員届出制度への対応事業委託費	1,555,000	0	0	1,555,000	支 払 負 担 金 0 0 291,717 291,717				
実習指導者講習会事業委託費	2,010,000	0	0	2,010,000	支 払 手 数 料 0 0 104,511 104,511				
高齢者権利擁護等推進事業委託費	350,000	0	0	350,000	委 託 費 0 0 579,287 579,287				
認知症対応力向上研修事業委託費	971,000	0	0	971,000	会 議 費 0 0 99,663 99,663				
退院支援看護研修事業委託費	600,000	0	0	600,000	諸 会 費 0 0 54,500 54,500				
訪問看護入門研修事業委託費	518,000	0	0	518,000	情 報 処 理 費 0 0 304,560 304,560				
保健師研修委託費	1,456,000	0	0	1,456,000	渉 外 費 0 0 161,388 161,388				
受取受託金収入計	18,356,000	0	1,171,290	19,527,290	会 館 委 託 料 費 0 0 2,838,279 2,838,279				
受取寄付金					雑 費 0 0 36,229 36,229				
受 取 寄 付 金	0	0	700,000	700,000	管理費計 0 0 36,359,133 36,359,133				
雑収益					経常費用計 84,596,768 106,636 36,359,133 121,062,537				
受 取 利 息	0	0	344	344	当期経常増減額 △ 19,415,737 △ 93,636 31,242,923 11,733,550				
雑 収 益	19,623	0	39,993	59,616	2. 経常外増減の部				
雑収益計	19,623	0	40,337	59,616	(1) 経常外収益				
経常収益計	65,181,031	13,000	67,602,056	132,796,087	その他の経常外収益				
(2) 経常費用					退職給付引当金取崩額 252,060 0 1,296,540 1,548,600				
事業費					経常外収益計 252,060 0 1,296,540 1,548,600				
役 員 報 酬	8,330,352	0	0	8,330,352	(2) 経常外費用				
給 料 手 当	19,731,296	0	0	19,731,296	その他の経常外費用				
賞 与	2,670,549	0	0	2,670,549	固定資産除却損				
退 職 給 付 費 用	1,075,650	0	0	1,075,650	経常外費用計				
法 定 福 利 費	4,483,387	0	0	4,483,387	当期経常外増減額				
旅 費 交 通 費	10,083,434	0	0	10,083,434	当期一般正味財産増減額 △ 19,163,681 △ 93,636 32,539,463 13,282,146				
通 信 運 搬 費	1,328,528	0	0	1,328,528	一般正味財産期首残高 281,392,800 930,156 320,001,010 602,323,966				
減 価 償 却 費	3,176,032	0	0	3,176,032	一般正味財産期末残高 262,229,119 836,520 352,540,473 615,606,112				
消 耗 品 費	2,111,139	0	0	2,111,139	II 指定正味財産増減の部				
修 繕 費	22,659	0	0	22,659	当期指定正味財産増減額				
印 刷 製 本 費	2,861,099	0	0	2,861,099	指定正味財産期首残高				
賃 借 料	1,068,331	0	0	1,068,331	指定正味財産期末残高				
保 険 料	1,000	0	0	1,000	III 正味財産期末残高				
諸 謝 金	13,573,150	0	0	13,573,150	262,229,119 836,520 352,540,473 615,606,112				
租 税 公 課	1,924,174	106,636	0	2,030,810					

令和2年度 改選役員候補者氏名 所属 および 抱負

公益社団法人和歌山県看護協会定款細則第15条3項に基づき、2020年度改選役員を下記の通り推薦し告示します。

副会長候補 竜田 登代美

(和歌山県難病・子ども保健相談支援センター)

新型コロナウイルスの感染拡大で人々にとっても看護職にとっても大きな試練の時期です。そのような中、微力ですが、県看護協会の発展のため、会長を補佐し、役割を果たしてまいります。

専務理事候補 岡室 優

昨今、看護職の皆様には新型コロナウイルスへの対応に御礼申し上げます。新年度に入り各職場では厳しい状況であると察します。役員として看護職の皆様と情報交換しながら協力し、役割を果たしていきたいと存じます。

伊都地区理事 西 未知子

(支部長兼任)

(橋本市民病院)

この度、初めて大役を担うことになりました。委員の方々と看護協会の方々と協力しながら、看護の力を発揮し地域に貢献できる活動ができるよう努力していきたいと思っております。よろしくごお願い致します。

有田地区理事 小原 喜代子

(支部長兼任)

(済生会有田病院)

新型コロナウイルスにより、看護職員の負担も大きくなっています。その状況下ですが、皆様のお力をお借りし、和歌山県看護協会と連携をとり、看護の質向上に向けて、与えられた役割を果たしていきたいと考えています。

田辺地区理事 廣井 啓子

(支部長兼任)

(白浜まゆう病院)

少子超高齢化社会を迎え、看護対象者は多様化し看護職の役割が拡大しています。看護の質向上を図るため、委員会メンバーと協力し、また和歌山県看護協会と連携しながら地区理事としての役割を果たせるよう尽力いたします。

会長候補 東 直子

(白浜まゆう病院)

この度、会長候補者として推薦いただきましたことを重く真摯に受け止めております。看護を取り巻く環境が劇変しているなか、会員の皆様の声に耳を傾け、看護職がやりがいと誇りをもち役割が発揮できるよう、関連機関と連携し課題解決に誠心誠意尽力してまいります。

副会長候補 岡本 恭子

(和歌山県立医科大学 助産学専攻科)

会長を補佐し、理事の方々と共に県看護協会活動および発展に寄与できるよう、会員の皆様のご協力をいただきながら尽力していく所存です。

常任理事候補 松下 津也子

この度、常任理事をさせていただくことになりました。会長の下、理事の皆様や会員の皆様と共に和歌山県看護協会の使命を果たすため、全力で取り組んで参りたいと思いますのでよろしくごお願い致します。

那賀地区理事 土屋垣内 真由美

(支部長兼任)

(和歌山県立高等看護学院)

変わりゆく地域医療を支える専門職として、地区支部のみなさんと連携しながら努めてまいります。

日高地区理事 鳥淵 和美

(支部長兼任)

(整形外科北裏病院)

地域医療に貢献するため、皆様に協力して頂きながら、自分自身与えられた役割を果たせるよう努力いたします。

どうぞよろしくごお願いいたします。

准看護師理事 河端 宴子

(ひだか病院)

今年度の役員に推薦して頂きました河端です。微力ではありますが、役員としての役割を果たせるよう取り組みたいと思っています。今後とも直しくごお願い致します。